

(1/19朝日)

新規感染2千人超

東京43人、大阪27人

国内の新型コロナウイルスの感染者は、18日午後9時半時点では、過去最多となる22202人が新たに確認された。1日あたりの感染者数が2千人を超えるのは初めて。東京のほか、神奈川、埼玉、長野、静岡の計1都4県で最多を更新した。大阪や北海道でも、過去最多に迫る2000人超の感染が明らかになり、感染の拡大が続いている。

死者は北海道などで計14人確認された。これまでの国内の最多感染者数は今月14日の1735人（修正値）だった。

東京都ではこの日、49

3人の感染が確認された。

年代別みると、65歳以上の高齢者は77人と5月1日の69人を上回り、過去最多だった。高齢者への感染拡大の背景には家庭内感染の増加がある。都によると、9日までの1週間では感染経路別のうち、家庭内が最も40・7%を占め、70代

では5割を超えていた。大阪府でも1日あたりの感染者数としては今月14日の285人に次いで、2番

日医会長「我慢の3連休」官房長官「移動自粛必要ない」

日本医師会の中川俊男会長は18日の記者会見で「コロナ慣れしないでください。甘く見ないでください」と国民に呼びかけるとともに、今週末の3連休をつたことは間違いない」との見解を示した。

中川氏の呼びかけに対し、加藤勝信官房長官は18日の会見で「県をまたいだ地域の行き来などの自粛を始めた。中川氏は、政府要請する必要があることは考

えていない」と述べた。

「G.O.T.O.トラベル」について、「(感染者急増の)きっかけになったことは間違いない」との見解を示した。

中川氏の呼びかけに対し、加藤勝信官房長官は18

日の会見で「県をまたいだ地域の行き来などの自粛を始めた。中川氏は、政府要請する必要があることは考

れれば倒産、廃業が急増する」と強調し、政府に「G.O.T.O.キャンペーン」の予算拡充や延長を求めた。

日に多い273人だった。

札幌市で不要不急の外出自粛要請が出されている北海道では、233人の感染が確認された。このうち札幌市は136人だった。道内では20日連続でクラスター（感染者集団）が発生

した。

◇

菅義偉首相は18日夜、新規感染者数が初めて2千人を超えたことを受け、高齢者施設での検査を強化するよう田村憲久厚生労働相らに指示した。

この日も木戸井ひづる、神奈川県ではこれまで最多だった今月12、14日の147人を大きく上回る226人の感染が確認された。

県内の入院患者は17日時点

で410人で、県などは受け入れ可能な病床の確保を急いでいる。埼玉県も126人が確認され、最多を更新した。

1/19 週日

イート「4人まで」意味ある?



4人で会食する会社員たち=18日午後、水野義則撮影

—正直、人數制限は痛いです。関西を中心に約90店舗を開設する和食チェーン「がんこフードサービス」（大阪市淀川区）の小嶋達典社長（51）は失望を隠さない。グループ全体の売上高は大幅に減ったが、「G.O.T.O. イート」が始まってからは、制度を利用した予約が日々に計1千件以上入る日も。12月にかけて数十人の予約も入っていったが、最近の感染拡大でキャンセルが相次いでいる。忘年会シーズンは例年、

大阪市福島区の居酒屋でも18日、予約キャンセルの連絡が3件相次いだ。男性店長（42）によると、前年同期比で売り上げが3割ほど落ちているといい、「人數が4人でも5人でも同じではないか。忘年会の予約が大

新型コロナウイルスの感染拡大は勢いを増し、18日の国内感染者は一気に2千人を超えた。飲食店を支援する「G.O.T.O. イート」も人数を4人以下に制限する動きが出て、店舗に不安が広がる。感染防止と経済の回復をどう両立すればよいか。制限を求められた都道府県の知事の間でも、支持と疑問の声が交錯した。

忘年会に影響
飲食店側「正直痛い」

飲食店側「正直痛い」

限する意図はないことを明らかにした。飲食時以外はマスクを着ける「マスク会食」の徹底で感染は防げる

知事の間で賛否両論

「5人以上」も分ければOK 農水省

人數制限を国に求めた大
阪府の吉村洋文知事は「G
○ T.O.」利用時以外でも
5人以上の飲み会は自粛す
るよう求める方針だ。18日
の会見で、「吉村知事が決
めた。あいつのせいだ」と
言ってもらっていた。批判
はしおりで受ける」と話す

東京都の小池百合子知事は18日、報道陣に「あんまり大人数で行くことは賛成しない。大声になると、方向性は合っていると思う」と述べた。

人数制限は、政府の分科会が感染リスクが高いとする場面の一つとして「5人以上の大規模な飲食」を挙げたのがきっかけだ。政府は、感染拡大している地域では3連休初日の21日から、5人以上の会食を対象外とする」との検討するよう要請した。

これを受け、農林水産省は「子どもを除く4人以下の単位」を対象とする原則

「20人のグループなら4人ずつに分かれ、1'étage以上の距離を空けたり、アクリル板などで仕切ったりしていいのは問題ない」と解説。既に多人数で予約している場合、こうした対応が取られていれば引き続きイートの対象になるという。5人が1'étageになるかのようす情報が独り歩きして、
「5人家族もいるし、高齢者や障害者には介助者も必要になる。飲食店の常識的な対応まで制限するわけではない」と強調した。
イートはポイントを付与するオンライン事業が予算をほぼ消化し、間もなく終わる。ただ9割のポイントが未使用で、保有者は引き続き利用できる。(兼田徳幸)